

そもそもせん妄とは？

せん妄の診断基準 (DSM-5)

A	注意の障害（すなわち、注意の方向づけ、集中、維持、転換する能力の低下） および意識の障害（環境に対する見当識の低下）
B	その障害は短期間のうちに出現し（通常数時間～数日）、もととなる注意および意識水準からの変化を示し、さらに1日の経過中で重症度が変動する傾向がある
C	さらに認知の障害を伴う（例：記憶欠損、失見当識、言語、視空間認知、知覚）
D	基準AおよびCに示す障害は、他の既存の、確定した、または進行中の神経認知障害ではうまく説明されないし、昏睡のような覚醒水準の著しい低下という状況下で起こるものではない
E	病歴、身体診察、臨床検査所見から、その障害が他の医学的疾患、物質中毒または離脱（すなわち乱用薬物や医薬品によるもの）、または毒物への暴露、または複数の病因による直接的な生理学的結果により引き起こされたという証拠がある
A~Eをすべて満たすものをせん妄と診断する	

診断基準を簡潔にまとめると

「せん妄とは、**身体的要因**や**薬剤要因**によって**急性**に出現する意識・注意・認知の障害であり、その症状には**変動性**がある」

せん妄の有病割合は？

環境別のせん妄有病割合

一般病院	11~42%
高齢施設	14%
救急外来	10~11%
ICU	19~82%
入院中にせん妄発症 退院1か月	45%

せん妄の症状は？

せん妄の症状頻度

注意力障害	97~100%
睡眠覚醒サイクルの障害	92~97%
記憶欠損	88~96%
失見当識	76~96%
思考障害	57~79%
運動行動の変化	24~94%
言語障害	57~67%
知覚障害	50~63%
妄想	21~31%
情動変化	43~86%

注意とは？

注意には3つの作用がある

- ①ある刺激に焦点をあてる (注意の選択)
- ②焦点づけをしたらそれを維持する (注意の維持)
- ③適切に振り分ける (注意の制御)

ぼんやりしていて指示が入らない

すぐに点滴の場所を触ろうとする

いろいろな刺激に反応してそわそわし、落ち着かない

(注意の選択の障害)

(注意の維持の障害)

(注意の制御の障害)



症状を分類してみる

過活動型せん妄

そわそわして
落ち着きがない
興奮している



混合型せん妄

両者の性質をもち
1日の中で混合あり



低活動型せん妄

静かで無関心
会話が少ない



せん妄ぽい身体所見

せん妄を疑う患者さんを診察する時に

Floccillation (宙をつかむような動作) Carphology (目的もなく寝具をつかむ動作)

を認める場合、せん妄の可能性が高まる

せん妄を発症すると
何がよくないの？

危険行動による事故・自傷



医療・介護スタッフの疲弊を引き起こす



家族の動揺、コミュニケーションの妨げ
意思決定の障害になる



退院後のADL低下 再入院リスクや死亡率上昇につながる



せん妄は患者さんにとっても苦痛な経験である

99名の患者で、せん妄のエピソードを記憶している患者は73人（74%）
その73人中59人（**81%**）がその経験を苦痛であると報告

せん妄と診断したならば、その原因を同定する必要がある
しかし、せん妄は多種多様な原因とリスクによって
引き起こされるため、全部を鑑別するのは困難



実際には修正可能で介入できるものに
迅速に対応していくことが大切



せん妄の原因をチェック☑



あ：アルコール

い：痛み

う：うんち

え：栄養

お：おしっこ

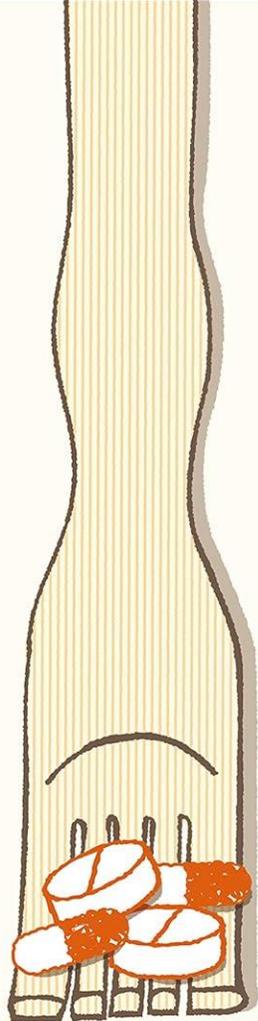
か：環境、感染

く：くすり

西伊豆健育会病院 内科
吉田 英人
Hideto Yoshida

● 研修医、● 新人薬剤師のうち● に● 知● っ● て● お● き● た● い●
ポリファーマシーとの上手な付き合い方のコツ

困ったら一番はじめに読む本 ポリファーマシーで



「本書は**ポリファーマシー**のみならず、**薬物有害事象**、**潜在的な不適切処方**、さらに**高齢者問題**、**Advance Care Planning**に関しても詳説して実践的な構成になっている」

「繰り返し読んで、内容を自分の血や肉として使えるようになっておこう」

林 寛之 (福井大学医学部附属病院総合診療部 教授)

見逃しやすいせん妄の原因を「あいうえおかく」でチェック

「あいうえおかく」



あ：アルコール

- アルコール離脱症状
- アルコール多飲歴を確認

→ ● ベンゾジアゼピン系薬剤を使用

い：痛み

- 痛みの原因を考える
- 外表面を確認し、四肢関節を触診
- 慢性疼痛の状態を確認

→ ● 適切な鎮痛を行う
● 神経ブロックや硬膜外麻酔も考慮

う：うんち（便秘）

- 腹部触診
- 直腸診
- 便秘の原因となる薬剤を調べる

→ ● 便秘薬の使用
● 排便
● 薬の調整

え：栄養（脱水、絶食）

- 粘膜乾燥の確認
- 本当に絶食や飲水制限が必要？

→ ● 飲水、細胞外液投与
● 食事再開

お：おしっこ（尿閉）

- 下腹部触診
- エコーで確認

→ ● 間欠的導尿
● 尿道カテーテル留置は必要なければ避ける

か：環境

- 暑くないか、寒くないか
- モニターや静脈ルートは必要？
- オムツの汚れを確認

→ ● 毛布の調整
● 必要なければモニター中止
● 夜間の点滴中止
● 抑制はできる限り行わない
● オムツの交換

く：クスリ

- 処方内容の確認
(新規に始まった、変更になった、処方忘れ)

→ ● ベンゾジアゼピン系薬剤は急に中止しない（離脱症状に注意）
● せん妄を誘発する薬を避ける

あ いうえおかく



アルコール

- ・ アルコール離脱症状に注意
- ・ 飲酒量について本人は嘘をつく
- ・ 予防・治療はベンゾジアゼピン系薬剤を使用

あ **い** うえおかく



いたみ

- 痛みの原因を考える
- 適切な鎮痛（定期内服を考慮）
- 非薬物療法も考慮（神経ブロックなど）

あい **う** えおかく



うんち

- 腹部の触診や直腸診
- 摘便や浣腸を考慮
- 薬の調整（便秘になりやすい薬をチェック）

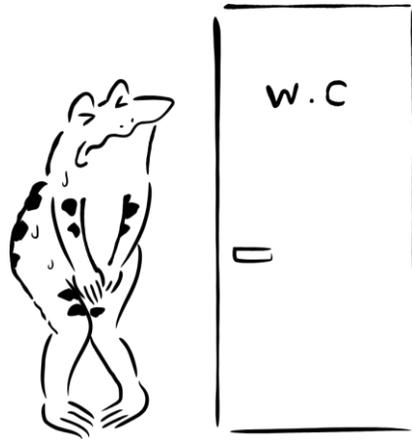
あいう **え** おかく



えいよう

- 脱水の有無を確認（粘膜乾燥）
- 本当に絶飲食必要??
- 血糖値の確認（低血糖）

あいうえ **お** かく



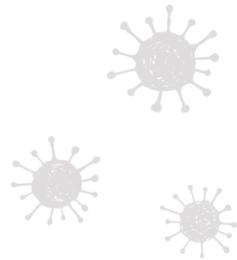
おしっこ

- 尿閉の存在を疑う
- エコーで容易に確認できる
- 間欠的導尿を考慮
(尿道カテーテル留置は慎重に判断)

あいうえお **か** く



かんきょう



かんせん

- 暑い？寒い？明るい？暗い？
- モニターや静脈ルートは必要？
- 五感や時間の環境を整える



補聴器



眼鏡



入れ歯

10 日 月 火 水 木 金 土
2024 1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

2024 11 月

12 日 月 火 水 木 金 土
2024 1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3 文化の日	4 無休の日	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日
24	25	26	27	28	29	30

カレンダー



時計

おはようございます

今日は2月27日の木曜日ですよ

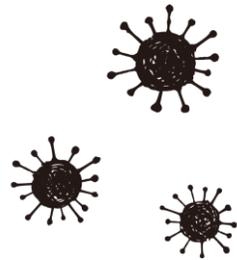
外は晴れて気持ちがいいです

雪も溶けてきましたよ

あいうえお **か** く



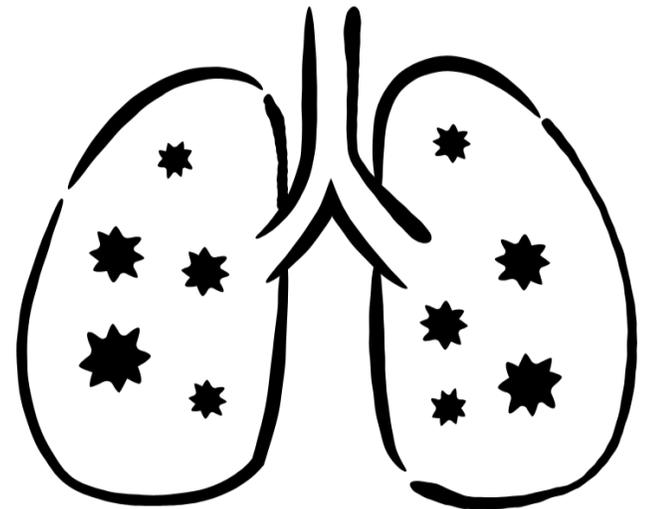
かんきょう



かんせん

- よくある感染症を疑う
- 頭の前から指先まで確認する
- インフルエンザや新型コロナウイルスは？

敗血症の前兆として
せん妄が出現することは普通にある



あいうえおか

く



くすり

- 処方の確認（新規、量変更、処方忘れ）
- 環境変化に注意する
- せん妄を誘発する薬を避ける

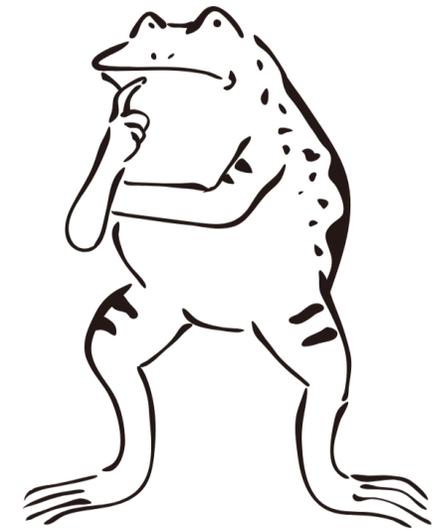
せん妄の原因となる薬

抗コリン作用を有する薬	抗ヒスタミン薬（クロルフェニラミン、ヒドロキシジンなど） 抗パーキンソン薬（ベンズトロピン、トリヘキシフェニジル） 抗うつ薬（アミトリプチリン、イミプラミン、パロキセチンなど） 抗精神病薬（クロルプロマジン、オランザピンなど） 抗不整脈薬（ジソピラミド） 制吐薬（プロクロルペラジン、プロメタジン） ムスカリン受容体拮抗薬（ソリフェナシン、トルテロジン）
ベンゾジアゼピン系薬剤	※離脱症状には注意
ステロイド	*投与初期から起こりやすい、高用量で発症リスク増加
H2拮抗薬	シメチジン、ラニチジン
鎮痛薬	麻薬、NSAIDs（非ステロイド性抗炎症薬）

多角的非薬物療法によるせん妄予防介入は
せん妄発生率の低下と転倒予防に有効



でも薬も必要だね・・



薬物療法の適応は？

せん妄の**原因**に対して介入を行っても効果がなく以下を満たす場合

本人・周囲の患者・医療スタッフに**危険**が生じる可能性が高い場合

重要な治療（人工呼吸器やCVカテーテル管理など）が継続できない場合

あ：アルコール

い：痛み

う：うんち

え：栄養

お：おしっこ

か：環境、感染

く：くすり

本日の学び

- せん妄とは何なのかを知る
- せん妄のよくある症状やヒントとなる身体所見をみる
- とりあえず、せん妄の「あいうえおかく」をチェックする